



ゆうメール

毎月1回5日発行  
令和7年2月5日発行  
昭和30年5月20日  
第三種郵便物承認



高岡商工会議所会報

# たかおか

# 2

2025  
February  
.....  
No.802



【特集】 事業承継に関する「アンケート調査」報告

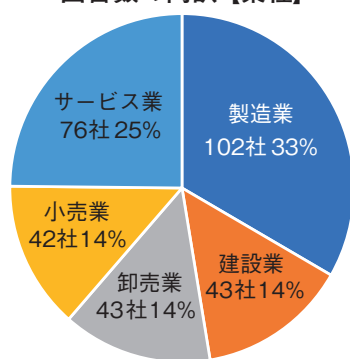
第39回日本海高岡なべ祭り

# 事業承継に関する「アンケート調査」報告

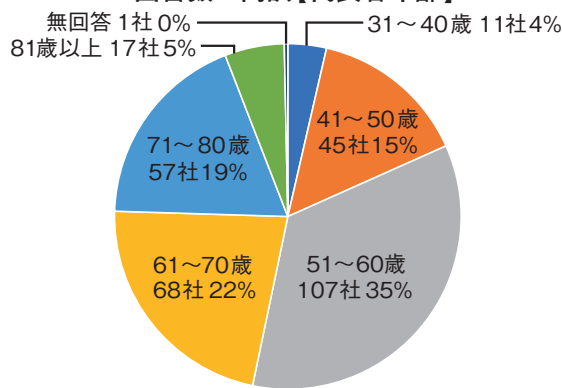
中小企業・小規模事業者は、我が国の経済・社会を支える重要な存在です。その活力を次世代に引き継ぐため、円滑な事業承継は喫緊の課題となっています。団塊世代の高齢化や多様な承継方法の増加を背景に、柔軟な対応が求められる中、高岡商工会議所は会員事業者の実態を把握するためアンケート調査を実施しました。ご協力いただいた事業所の皆様に厚く御礼申し上げます。

■実施時期 令和6年8月～12月 ■調査対象 当所会員 3,052社 ■回答率 10.0% (306社)  
■回答数の内訳

回答数の内訳【業種】

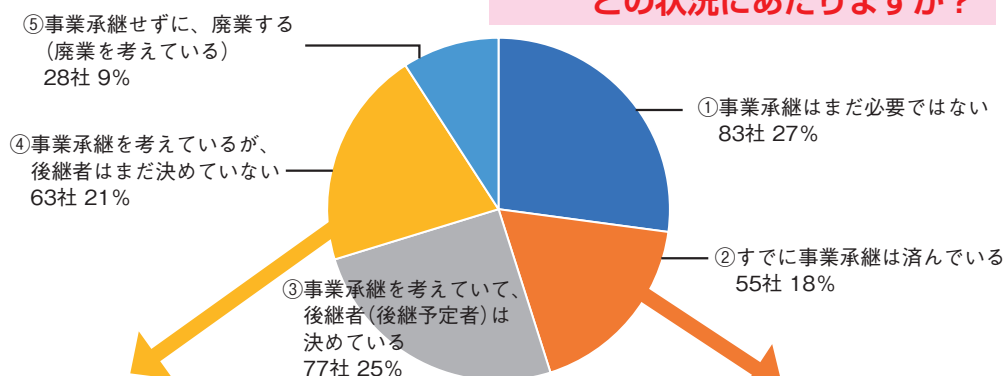


回答数の内訳【代表者年齢】

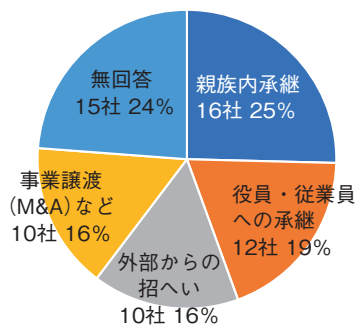


## 事業承継、今どうなってる？

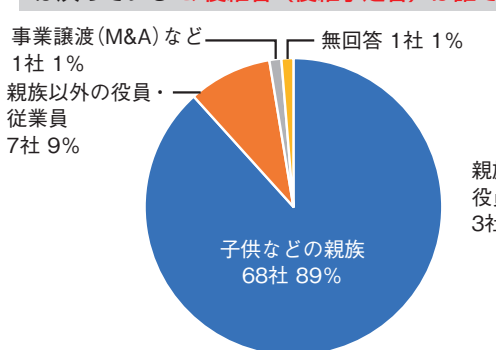
### Q1 事業承継の状況は、どの状況にあたりますか？



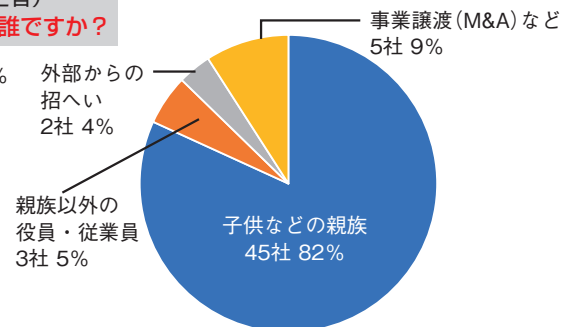
事業承継を考えているが、後継者はまだ決めていない  
Qどの様な事業承継を望んでいますか？



事業承継を考えていて、後継者（後継予定者）は決めている Q 後継者（後継予定者）は誰ですか？



すでに事業承継は済んでいる  
Q後継者はどなたですか？



事業承継の状況としては、「事業承継を考えていて後継者は決めている」が25%、「事業承継を考えているが後継者はまだ決めていない」が21%と合計で約半数を占めました。「事業承継は済んでいる」、「後継者は決めている」と回答した事業者の後継者・後継予定者はいずれも子供などの親族が80%超を占めました。

「後継者はまだ決めていない」と回答した事業者において、望む事業承継として、役員・従業員への承継、外部からの承継、事業譲渡（M&A）がそれぞれ約20%を占め、企業の状況に応じた選択肢が広がった結果とみることができます。

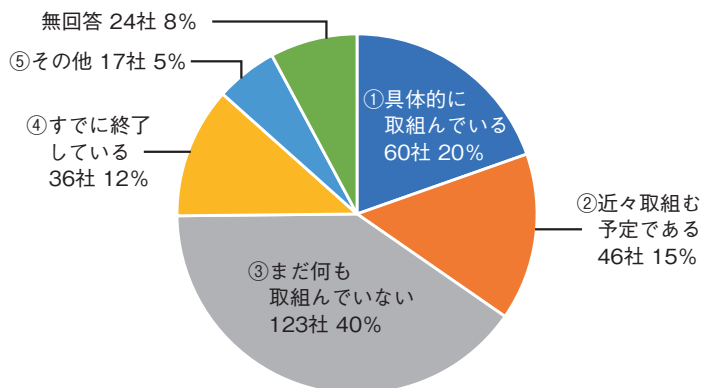
「事業承継せずに廃業を考えている」と回答した事業者は9%と、全国の傾向と比較して良い結果となっています。

## 事業承継を考えつつも進まない現状

現在の事業承継の取組状況については、「まだ何も取組んでいない」が4割を占めています。Q1で46%を占めた、事業承継を考えている事業者においても、考えてはいるが実際に行動に移せていない状況が伺えました。

業種別に見ると、建設業とサービス業において「まだ何も取組んでいない」が53%、49%とそれぞれ高い傾向にありました。年齢別に見ると、経営者が41歳～50歳、51～60歳の会社において「まだ何も取組んでいない」がそれぞれ47%と高い傾向にあり、61歳以上でも3割が取組んでいない状況です。

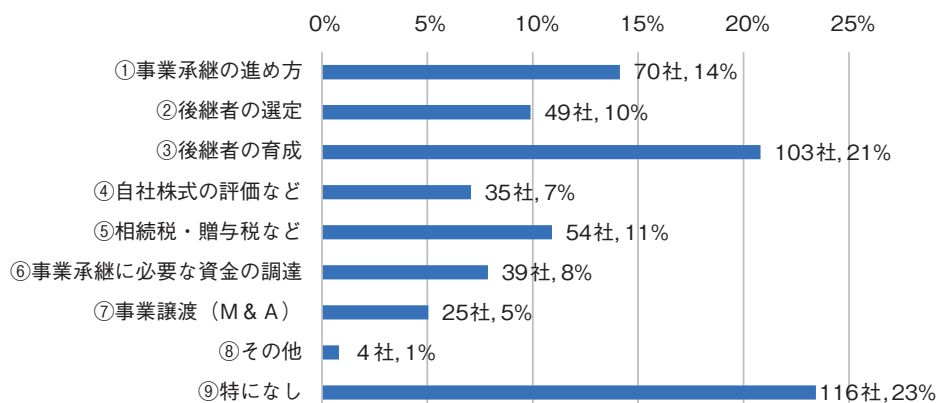
### Q2 現在の事業承継の取組状況について



## 事業承継支援に対する事業者の関心とニーズ

### Q3 事業承継に関し、特に関心のある事項はどれですか？（複数回答可）

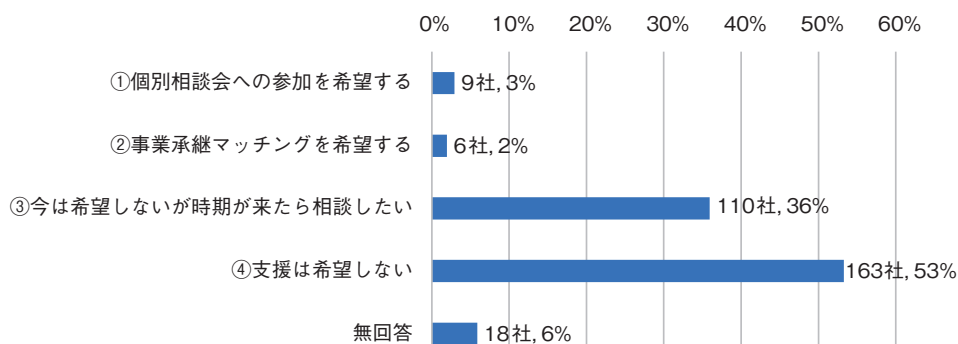
事業承継に関し、特に関心のある事項として、①事業承継の進め方や③後継者の育成について関心が高いようです。また今回の特徴として、④自社株式の評価・⑤相続税・贈与税についても関心が高いことが挙げられます。相続税又は贈与税が実質ゼロとなる特例事業承継税制適用のための特例承継計画の提出期限が2年延長（令和8年3月末日）されたことなど国の支援も手厚くなっていることが関心を高める要因となっています。



## 支援を望む声と慎重な姿勢の背景

### Q4 事業承継に関する個別相談会や事業承継マッチングを希望されますか？（複数回答可）

アンケート結果から、事業承継への関心の高さが分かるものの、当初の事業承継支援サービスを希望する事業者が僅か5%と極端に低いようです。小規模事業者が多い中、時間やコストを負担する余裕が無い事や、経営状況を外部に出す事や、事業承継に取り組んでいることを外部に知られたくないなど様々な理由が考えられ、事業承継は非常に慎重を要することが伺えます。



事業承継は計画的な準備が求められる重要な課題です。高岡商工会議所では、取り組み前から承継後まで一貫したサポート体制で、相談者の皆様に寄り添いながら各種ご相談に対応していきます。また、富山県事業承継引継ぎ支援センター等、各支援機関と連携した伴走型支援により、「事業承継のことなら高岡商工会議所」と認識していただけるよう支援体制を強化してまいります。事業承継に関するお悩みやご相談がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

【問合先】 高岡商工会議所 中小企業相談所 TEL 23-5007

事業承継相談  
フォーム



# PHOTO LIBRARY



1.6

## 仕事初め式

### 塩谷会頭らが職員に年頭訓示を行う

高岡商工ビルにて仕事初め式が行われ、当所塩谷 雄一会頭をはじめ、菅野 克志、能作 克治、二口 真、中村 正治 4 副会頭、当所職員ら28名が参加し、新年のあいさつを交わした。塩谷会頭は「新型コロナ禍に続く大きな地震が地域に影響を及ぼす中、商工会議所の役割と責任がますます重要になっている。高岡独自の強みを生かした仕事をしてほしい。」と訓示した。4 副会頭もあいさつし、中心市街地や地方公共交通、地場産業などの飛躍を期待した。



1.11・12

## 日本海高岡なべ祭り

### 寒空の下、熱々の鍋に舌鼓

高岡の冬の風物詩「第39回日本海高岡なべ祭り」が開催され、御旅屋セリオ横の@パークやク룬高岡、ウィング・ウィング高岡、レーベン高岡の4会場で、17種類の鍋が振る舞われた。名物の直径約2メートルのジャンボ鍋で作る「海鮮シチュー鍋」をはじめ、しょうゆ味からみそ味にリニューアルした「シン高岡ごっつお鍋」など、初登場の7種類を含む多彩なメニューが並び、買い求める人たちが長い列をつくった。さらに、能登半島地震復興応援ショップとして、出張輪島朝市も開催され、能登かきやスイーツなどが販売され、多くの人で賑わいを見せた。



1.14

## 新春高岡経済懇談会

### 会員相互の交流と親睦を深める

新春の賀詞を交換し、会員相互の交流と親睦を深める「新春高岡経済懇談会」が高岡商工ビルで開催され、会員企業・行政関係者145名が参加した。当所塩谷 雄一会頭は「能登半島地震で被災した企業の事業再建を引き続き支援し、一日も早い復興に全力を尽くす」と意欲を示した。

来賓の新田 八朗知事と角田 悠紀市長が順に祝辞を述べ、藪中 一夫高岡市議会議長の発声で乾杯が行われた。開会に先立ち、クリス音楽院のアンサンブルグループ「マラマ・ハナ」が優雅な演奏を披露し、新春を祝った。



1.29

## 伝統産業青年会臨時総会

### 次期会長に松原宏尚氏を選出

高岡伝統産業青年会は臨時総会を高岡商工ビルで開催し、新年度会長に松原 宏尚氏（㈱ナガ工）を始めとした令和7年度役員を選出し、全会一致で承認された。松原氏は「多種多様な会員企業が増え、様々な角度で産地を見つめ直すことができるようになりました。自らが、何をできるかを考え、学び、経験し、自己成長を通じて、産地に還元していきたい。」と挨拶した。任期は令和7年4月1日から一年間。